

特定非営利活動法人大阪マスターズ陸上競技連盟  
2018年（平成30年）度通常総会 議事概要

- 開催日時 2018年（平成30年）2月12日（祝・月） 13時00分～14時50分  
■開催場所 アークホテル大阪心斎橋（大阪市中央区島之内1-19-18）  
■出席正会員数 319人（うち委任状提出者；274人） 正会員総数；601人

1. 議長の選任

出席正会員のなかから柴田秀治氏が満場一致で議長に選出された。

2. 議事録署名人の指名

議長が議事録署名人に並川耕士、山中保博の両氏を指名し、全員異議なく承認された。

3. 議事経過および議案別議決結果

第1号議案 2017年（平成29年）度事業報告について

第2号議案 2017年（平成29年）度活動計算報告ならびに監査結果について

第1号議案および第2号議案について池上健三専務理事から説明があり、次いで椎木茂久監事より、事業執行と活動計算結果についての監査報告がなされた。

これらの報告を受けて議長が意見等を求めたところ、次のような意見・要望等が出された。

- ・服部緑地陸上競技場の使用時間が9時～17時に限定されているため大阪府の担当部署に使用期間延長を陳情したが延長は不可との回答があった。府会議員に相談したところ競技場を利用している各階層から署名を集めてはどうかとのアドバイスを受けた。検討してはどうか。
- ・全日本マスターズのリレーのユニフォームの買い取りについて、デザインも含めてもう少し良いものなら購入する気持ちはある。
- ・マスターズの大会で役員の方が朝早くから準備されているが、参加選手に対してもお互いに声を掛け合い挨拶することが大切と思う。役員の方も対応をよろしく。
- ・将来の組織運営を考慮すると今から会長、専務理事の後継者育成に注力すべきである。
- ・全日本マスターズのリレー参加に費用が掛かっていることが理解できた。駅伝の寄付と同じような仕組みを検討してはどうか。

これに対し、池上専務理事から、リレーユニフォームについては、駅伝と同じものを使用しているため調整が必要であるが、ご意見・ご要望についてはこれからの検討課題として対応したいとの回答がなされた。

これらの質疑応答の後、議長が第1号議案の事業報告および第2号議案の活動計算報告について、それぞれ挙手による賛否を諮ったところ全員異議なくこれらを承認し、本案は可決された。

第3号議案 2018年（平成30年）度事業計画（案）について

第4号議案 2018年（平成30年）度活動予算（案）について

第3号議案および第4号議案について、池上専務理事から説明がなされた。これを受けて議長が意見等を求めたところ、次のような意見・要望等が出された。

- ・陸協登録は、会員登録の後でもできるのか。
- ・自身は長距離で陸協登録をしているが、レースのときに前のほうに位置取りできるくらいで、登録のメリットはほとんど感じない。
- ・永年陸協登録をしているが、お付き合いで登録している程度で個人的なメリットはない。
- ・40周年事業について、会員サービスの充実とあるが具体案があれば示して欲しい。
- ・競技会で大阪の会員とすぐにわかるようにマスターズのユニフォームを作って欲しい。

これに対し、池上専務理事から、陸協登録については、個人的にメリットを感じない会員の方が多数と思われるが、陸協の協力で競技会が成り立っている面もあり、会員の理解を得る中で陸協

登録を推進していきたい。陸連公認記録とならない種目等の問題もあり、今年度開催の全日本マスターズ選手権や近畿マスターズの選手権の様子を見るとともに、2018～2019年度の大阪マスターズの陸協登録推進の結果を分析する中で、日本マスターズへの提言や対応策の検討をしていくことしたいとの見解が示された。また、陸協登録の時期については、会員登録より後になっても可能との解答がなされた。さらに、40周年事業の会員サービスについては、大阪選手権の優勝者にゴールドのナンバーカードを贈呈することや大阪記録を更新した際に大阪記録賞を贈呈すること、記念ユニフォームなどを検討しているが、会員の皆様もプロジェクトに参画していただき検討をしていきたいとの説明がなされた。

これらの質疑応答の後、議長が第3号議案の事業計画（案）および第4号議案の活動予算（案）について、それぞれ挙手による賛否を諮ったところ全員異議なくこれらを承認し、本案は可決された。

## 第5号議案 2018年（平成29年）度～2019年（平成31年）度役員選出について

### (1) 理事および監事の選出

池上専務理事から、理事候補者27人および監事候補者2人の紹介がなされた。その後、議長が理事および監事の選任について、それぞれ挙手による賛否を諮ったところ全員異議なくこれらを承認し、次の者が理事および監事に選任された。

#### 【理事】（27人・50音順）

赤峰フミコ	浅村真理子	安達 芳恵	池上 健三	井指 康裕	上村 京司
宇野 初男	大倉 節子	大橋 一男	数野 哲也	神谷 亭市	熊木 利隆
小西 宏之	坂下 勝正	柴田 秀治	鶴川 久壽	並川 耕士	二宮 一
早川 禎一	深尾 真美	藤田 幸久	松島 忠士	三宅 要	村井 正信
森井 正和	藪下 正治	山中 保博			

#### 【監事】（2人・50音順）

椎木 茂久 中島 静一

### (2) 名誉顧問、顧問の委嘱

議長が定款第6条、会員規定第6条および名誉会員設置規定に基づき理事会から推薦のあった名誉会員および顧問の紹介をした後、議長が名誉顧問および顧問の選任について、それぞれ挙手による賛否を諮ったところ全員異議なくこれらを承認し、次の者に名誉顧問および顧問を委嘱することとなった。

#### 【名誉顧問】（4人）

大山 富子 南部 久子 薬師寺茂夫 渡邊源太郎

#### 【顧問】（10人）

石田 雅幸	岡田 豊	北田 耕之	七條 昌一	下村 玲
竹内 章	福田 耕一	松本 善一	矢代 雅昭	山田 啓成

### (3) 会長、副会長、専務理事、常務理事の選出（報告）

池上専務理事から、新理事により互選された会長および副会長ならびに専務理事および常務理事について、報告がなされ後、議長がこの報告に対し賛否を諮ったところ全員異議なくこれらを承認し、次の者が会長、副会長、専務理事、常務理事に選任された。

【会長】 熊木 利隆

【副会長】 赤峰 フミコ、大橋 一男、山中 保博

【専務理事】 池上 健三

【常務理事】 安達 芳恵、小西 宏之、坂下 勝正、並川 耕士、藤田 幸久、村井 正信

以上